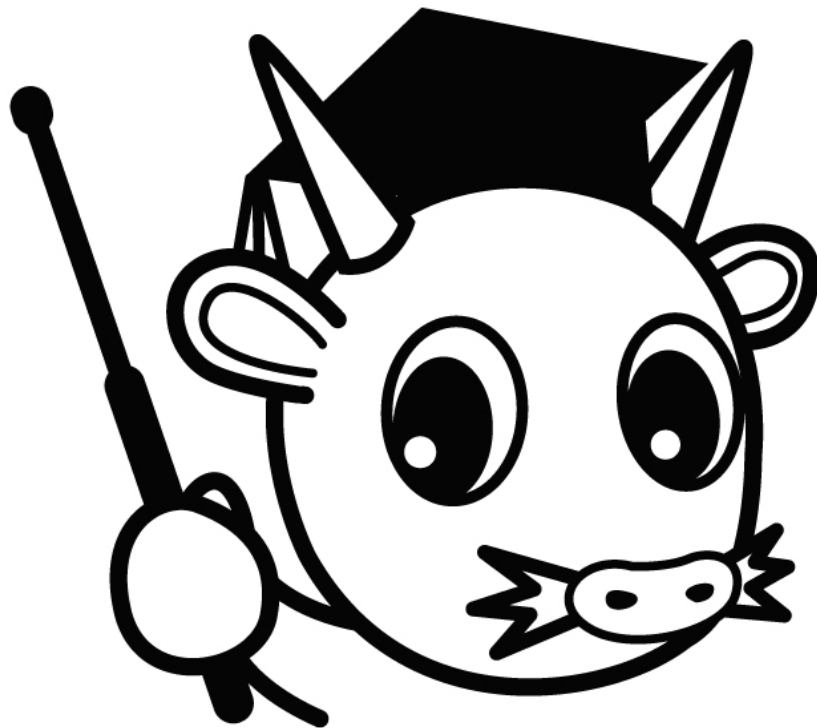


平成 29 年度前期

子 と も の 提 案

結 果 公 表

中学生のみなさんから寄せいただいた市のまちづくりに対する
提案概要とさいたま市の考え方を取りまとめました。



さいたま市市長公室広聴課

さいたま市が住みやすいと感じる市民の割合をさらに高め、2020
年までに90%以上にするために取り組んでいます。



もっと身近に、
もっとしあわせに

1. さいたまスイーツを知ってもらうためのイベントは？

……………p. 3

(113人と1グループから161項目寄せられました)

さいたま市はスイーツの消費量が多いことから、市内で作って食べられるスイーツを「さいたまスイーツ」と呼んでPRをしています。「さいたまスイーツ」のことをより多くの方に知ってもらうために、どのようなイベントを開催したらよいと思いますか。

今までは、チケットを使って参加店舗自慢のメニューを食べられる、スイーツの食べ歩き&買い歩きイベント“さいたまスイーツバル”や、参加店舗でおすすめのスイーツを購入し、スマートフォンを使ってスタンプを3つ集めると、さいたまスイーツ詰め合わせに応募できる“さいたまスイーツスタンプラリー”を開催しました。



問合せ
商業振興課
048-829-1364

2. 消防団を知ってもらうための方法は？

……………p. 11

(43人から63項目寄せられました)

みなさんは消防団について知っていますか？ 消防士とまちがえられることが多いのですが、別の組織です。消防団は火災の時だけでなく、普段から地域の防災リーダーとして活躍しており、災害が発生した時も重要な存在です！

災害はいつ起こるかかわからないため、さいたま市では消防団員を募集していますが、消防団が何か知らない人も多いようです。

そこで、みなさんのような若い世代に消防団のことをもっと知ってもらうためのアイデアを募集します！



問合せ
消防団活躍推進室
048-833-7163

※消防団とは…

消防署と同じ消防機関ですが、消防団には市内に在住・在学・在勤している18歳以上の健康な方なら誰でも入団できます。普段は仕事をしたり学校に通ったりしている人が火災や地震などの時活動します。地域に密着し、災害予防の呼びかけや応急手当などの指導も行っています。

1. さいたまスイーツを知ってもらうためのイベントは？

(1) さいたまスイーツを一堂に集め、一度に食べ比べができる「さいたまスイーツフェスティバル」のようなイベントを実施してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・各所のスイーツ店が1か所に集まって「スイーツフェスティバル」などを開催したらどうか。
- ・春夏秋冬に毎回1回、その時期のさいたま市の旬なスイーツを、フードフェスティバルのような形で食べてもらったらどうか。等

さいたま市の方針

お祭りのようなイベントは、話題性があり広く知ってもらうことのできる方法だと思います。また、イベント後、店舗へのお客さんが増えることも大切なことだと思いますので、引き続き効果的なイベント方法を考えていきます。



(2) まずはさいたまスイーツのおいしさを知ってもらうことが大切だと思うので、「さいたまスイーツ試食会」のようなイベントを開催してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・さいたまスイーツとは「さいたま市内で購入できる&食べられる物で、どんな種類のお菓子でも大丈夫」だそうなので、まず、さいたまスイーツにはどんなお菓子があるか知ってもらって試食会などをすると良いと思う。
- ・大宮駅などのイベント広場でさいたまスイーツの試食会などを開く。等

さいたま市の方針

さいたまスイーツイベントの参加店舗はそれぞれ人気のあるお店ですが、そのような店舗が市内に多いということを広く知ってもらいたいと考えています。今後も、各店舗の魅力を伝えつつ、その魅力的な店舗が数多く存在するということを伝える事業を実施していく予定です。



(3) 条件に応じてさいたまスイーツをプレゼントするようなイベントを実施してはどうか。

寄せられた提案概要

- お店のさいたまスイーツを5つ(?) 買ったら好きなスイーツが1つもらえる。「さいたまスイーツプレゼント」的な…。
- まちの中で、謎を解いていき、暗号を集めて言葉にして、暗号を言うと、食べられるというのはいかがでしょうか。(なぞとき) 等

さいたま市の方針

平成28年度に実施したさいたまスイーツスタンプラリーでは、3つ以上のスタンプを押印した方に抽選でさいたまスイーツ詰め合わせをプレゼントしました。ゲーム等を開催しその景品をスイーツにすることで、イベントやスイーツをより楽しんでもらえるので、今後も方法の一つとして実施していきます。



(4) さいたまスイーツの工場見学をしたり、実際にさいたまスイーツを作る体験ができるようなイベントを開催してはどうか。

寄せられた提案概要

- よりさいたま市のスイーツを知ってもらうために、工場見学を行うと良いと思う。そうすることによって、いろいろな世代のさいたま市民の「さいたまスイーツ」への興味が深まると思う。
- 私の提案はお菓子作りが体験できるブースを作るというものだ。参加店舗の商品を作るのは大変だと思うので、そのお菓子の基礎のものや、デコレーションだけでもいいと思う。 等

さいたま市の方針

さいたまスイーツを知ってもらう方法の一つとして、制作過程を知る機会があることは面白い方法だと思います。また、最近は工場見学を行う企業も多くあるので、方法を検討していきます。



(5) 最もおいしいスイーツを投票で選ぶ「さいたまスイーツグランプリ」のようなイベントを実施してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・「さいたまスイーツ」のNo.1を決定する祭典を開いたら良いと思う。
- ・さいたまスイーツに提供している店舗で、西区は西区の代表スイーツを選び、各地区で1番おいしいスイーツを、お客さんが選んでみたらどうか。 等

さいたま市の方針

さいたまスイーツは洋菓子や和菓子など、店舗ごとに取り扱っている商品の種類が異なり、1番を決めるのは難しいことから、より多くの店舗や商品を知ってもらえるような事業を行っていますが、提案は参考にさせていただきます。



(6) 平成28年度に引き続き「さいたまスイーツスタンプラリー」のようなイベントを開催してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・ショッピングモールなどたくさんの方が来る場所で、スタンプラリーのようになったポスターを貼り、全てのスタンプを集めた人は景品としてスイーツ店の割引券や無料券をプレゼントする。
- ・「さいたまスイーツスタンプラリー」は、スマートフォンを持っていない小さな子どもにも分かってもらえるよう、持ち運べる、首に下げられるようにすれば良いと思う。 等

さいたま市の方針

イベント後も各店舗に直接足を運んで頂けるように会場を設けず、平成28年度はスタンプラリーという方法をとりました。電子スタンプラリーの使用は初めての試みでしたが、今後も様々な方法でさいたまスイーツをPRする事業を実施していく予定です。



(7) 著名人やゆるキャラを活用したイベントを実施してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・ゆるキャラを連れていき近くの公園とかに行く。小さな子どもにお菓子を配ったりしてみても、お菓子を配るのと一緒に「さいたまスイーツ」のチラシを配ると良いと思う。
- ・私は地元中高生を対象に参加者を募ったご当地アイドルグループを作り、その人たちを中心としてイベントを行うと良いと思います。等

さいたま市の方針

著名人やゆるキャラ等を活用することは、さいたまスイーツを広く知ってもらうために効果的な方法だと思いますので、今後、他の市の例などを調べるなど、考えていきます。



(8) SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用したイベントを実施してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・SNSでお店のスイーツを投稿し、それを見せると各店舗からプレゼントがもらえる「さいたまスイーツ宣伝大会」というのを開催したらどうか。
- ・「さいたまのスイーツ」というアプリを作ることや、FacebookやSNSを使ったり、YouTubeで、パティシエが埼玉のスイーツを作るところを見せたり、Instagramに載せたりした方が良いと思う。等

さいたま市の方針

前回開催した「さいたまスイーツスタンプラリー」では、提案のとおり、SNSで「さいたまスイーツ」の写真を投稿した方の中から1名にプレゼントを送付するという内容を実施しましたので、今後のイベントについても引き続き実施に向けて検討していきます。



(9) さいたまスイーツのデザインなどを市民から募集するイベントを実施してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・さいたま市内 10 区のそれぞれの区の花（中央区＝バラ…）をモチーフにしたスイーツを市民にデザインしてもらおう。
- ・地域の人に、食べてみたいスイーツを募集して、実際にそのスイーツを作り、学校の給食で出したり、イベントなどで出したりする。

等

さいたま市の方針

スイーツのデザインを募集することは、さいたまスイーツを知るきっかけになる方法だと思います。皆さんに親しみをもってスイーツに触れる機会を増やしていけるよう、検討していきます。



その他

(1) ポスターやホームページなどの宣伝媒体をもっと活用してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・自分がそのお店のポップやポスターを書き、それと引換にその店のスイーツをもらうことができる。
- ・知らない人も多かったりすると思うのでネットでホームページを作ってスイーツの写真を載せたり、どのようなものなのか良いところを載せたりすると良いと思う。

等

さいたま市の方針

市民の皆さんにポスターを描いてもらうのは、作成時からPRでき、効果的だと思います。また、ホームページについては、今までイベント時のみ作成していましたので、今後の継続的な活用について、検討していきます。



(2) さいたまスイーツの割引キャンペーンを実施してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・特に浦和駅周辺は旧浦和市時に1世帯当たりの年間ケーキ購入額が全国1位なので、ケーキを1週間に1度半額にしておいしさを知ってもらい、レビューなどしてもらったらだんだん広がって良いと思う。
- ・雑誌のうしろや新聞などに割引券を出す。 等

さいたま市の方針

割引は商品を買いやすくなる方法の一つですが、一方で参加店舗に負担をお願いすることになります。

皆様に楽しんでいただけるよう、多くの店舗に参加してもらうため、なるべくイベントに参加してもらう店舗への負担を軽減する方法を検討しています。



(3) もっとさいたまスイーツを身近な存在にするべきだと思う。

寄せられた提案概要

- ・スーパーマーケットにさいたまスイーツのコーナーを設け、安く、誰でも買えるようにする。
- ・さいたまスイーツを知ってもらうためには市民等にとって身近なものにしなければならないと思う。なので人が生活する上で身近な場所で売る、アピールをすれば良いと思う。例えば地元のスーパー、コンビニ等で販売など。 等

さいたま市の方針

ご提案のとおり、さいたまスイーツがより身近な存在となることは大切だと思いますので、イベントや大型店での出店機会がある際には、さいたまスイーツの事業に参加した店舗に対し、出店等のご案内をしており、今後も続けていきます。



(4) 様々な種類のさいたまスイーツを開発していくべきだと思う。

寄せられた提案概要

- ・さいたま市でとれた材料などを使ってスイーツを作るともっと良くなると思う。さいたま市で有名な鉄道、盆栽などをイメージしたスイーツをつくれば、鉄道ファン、盆栽ファンの人も食べに来てくれると思う。
- ・私はさいたまスイーツを作るお店がコラボしてさいたまの特産物や伝統菓子をアレンジしたイベント限定商品を販売することを提案する。 等

さいたま市の方針

市内で買える、食べられるスイーツをさいたまスイーツとしていますが、イベント等の参加店舗の中には、キャラクターをモチーフにしたスイーツや市の特産品であるさつまいも「紅赤」を使用したスイーツを作っているところもあります。そのような種類のスイーツがあることも含めて、引き続きPRしていきます。



(5) さいたまスイーツのグッズを作成してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・スイーツのグッズ（今人気のスクイーズ）の販売をする。
- ・ステッカー、キーホルダー、PCなどさいたまスイーツグッズを製造して日本中に流通させる。
- ・さいたま市の学生に向けて表紙に“さいたまスイーツ”と生産地名などを載せたノートをつくらると良いと思う。 等

さいたま市の方針

グッズを作ることは、さいたまスイーツを広く知ってもらうために効果的な方法だと思いますので、今後、グッズの種類など、作成について考えていきます。



(6) さいたまスイーツに関するアンケートを実施してはどうか。

寄せられた提案概要

- そもそも、さいたま市民は「さいたまスイーツ」を知っているのか、アンケートをとれば良いと思う。
- こういうアンケートも知ってもらう方法の一つだと思う。

等

さいたま市の方針

平成 29 年度さいたま市インターネット市民意識調査において、さいたまスイーツに関するアンケート項目を設けました。認知度等を把握するため、今後も実施する予定です。



(7) 「さいたま国際マラソン」などマラソン大会の休憩所にさいたまスイーツを設置してはどうか。

寄せられた提案概要

- マラソン大会を開催して、休憩所に、スイーツを置き、自由に食べられるようにしたら、さいたまスイーツを知ってもらえるのではないかな。

さいたま市の方針

提案のような、マラソンとスイーツを組み合わせた事例は、民間事業者により各都市で開催されており、注目度の高いものだと思います。今後、今までの事例を調べるなど、検討していきます。



2. 消防団を知ってもらうための方法は？

(1) 消防団を周知するためのイベントを開催してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・子ども会や自治会など地域に向けてイベントを行う。イベントに参加した子どもが両親に話し、知ってもらうことだけでなく、その子どもが将来「ああ、あんな活動もあったな」と思い出し、入団のきっかけにつながると思うから。
- ・消防団についての説明を映像などを利用して行ったり、実際に仕事内容を体験できたりするイベントを作ると良いと思う。また、地域の祭りなどで説明や体験を行えば、より多くの人に知ってもらえると思った。等

さいたま市の方針

ご提案にありますように、各区で開催されている「区民まつり」や、夏祭り、地域のイベントなどでPR活動を行っておりますので、引き続き実施していきます。



(2) ポスターやホームページなどの宣伝媒体をもっと活用してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・例えば、学校の生徒たちに消防団の絵を描いてもらい、それを掲示板など、人の目につくところに貼り、知ってもらう。
- ・もっとインターネットやポスターで広く知らせたら良いと思う。理由はインターネットだと幅広く伝わるし、ポスターもまちの人などに見られるので良いと思う。等

さいたま市の方針

生徒の皆さんに、消防団について詳しく理解してもらうために、ご提案を参考にさせていただきます。また、毎年市民の皆さんに消防団について知ってもらうために、ポスターやリーフレットを作成し配布していますので、引き続き実施していきます。



(3) 学校で消防団による講習会を行ってはどうか。

寄せられた提案概要

- ・私は、消防団の人たちが市の小・中学校に出向き、講演会を行うと良いと思う。小・中学生にも知ってもらえるし、学生が親に「消防団の人がきてくれたんだよ」と言うと、親も知ることができる。
 - ・消防団を知ってもらうためには、実際に学校に来てもらい消防団の人に紹介してもらうという方法が一番良いと思う。
- 等

さいたま市の方針

学校からの希望により、講演や消防団車庫の見学を行うことができます。また、消防局では皆さんに消防団について知ってもらうために、「出前講座」を実施していますので、是非ご依頼ください。

※出前講座 … 市民の皆さんが開催する集会や会合等に職員が伺い、市の施策等について分かりやすく説明する制度



(4) 消防団による防災訓練を実施してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・消防の体験活動を地域で行ったり、避難訓練を行う。小さい子を対象に消防団の仕事を紹介したり、体験させたりしたら良いと思う。
 - ・定期的に避難訓練を消防団が率先して行うことで若い人の興味をひき、新しい人を集める。
 - ・消防団主催の防災訓練をしたらどうか。
- 等

さいたま市の方針

消防団による防災訓練の開催は、消防団について広く知ってもらうために効果的な方法だと思っておりますので、参考にさせていただきます。また今現在、消防団も自治会等の防災訓練へ、積極的に参加しています。



(5) 動画を活用したPRを実施してはどうか。

寄せられた提案概要

- ・映画「ふるさとがえり」の上映会をして若い世代やまちの人たちに観てもらおう。映画内容は消防団の活動のすばらしさを通して人生・友情・親子愛を描いた心に響く物語である。
- ・最近ネットが普及しているので、ネットに消防団のことをアップしたら良いのではないかと思います。実際消防団が活躍した出来事を、ドラマ風に短い映像にまとめて、Youtubeにアップすると良い。等

さいたま市の方針

動画を活用したPRは、消防団について市民の方々に分かりやすくアピールをする効果的な手段だと思います。今後参考にさせていただきます。



(6) 街頭で消防団員が活動内容をPRしてはどうか。

寄せられた提案概要

- ・消防団の人達がもっと「自分たちはこういうことをやっています。」というアピールを目立つような場所に立って皆に知ってもらうようにする。学校の前などでスピーチすることで多くの子どもたちに知ってもらえると思う。等

さいたま市の方針

市民の方に消防団について知ってもらうことは大切なことと考えており、ご提案にありますように駅頭や大きな商業施設等で、定期的にPR活動を実施しておりますので、続けていきます。



(7) 消防団員は普段からバッジなどの目印をつけてみてはどうか。

寄せられた提案概要

- ・具体的な活動がわかりにくいため、消防団員だけに目印（バッジなど）をわたし、普段からつけてもらうようにしたらもっと良くなると思う。
- ・普通に仕事をしている時に消防団の人は何か印になるバッジなどをつけて普段は一般の人だけ、災害が起こった時は人々を助けるヒーローになるところをアピールする。

さいたま市の方針

消防団について少しでも多くの市民に知ってもらうための手段として、提案を参考にさせていただきます。



(8) 消防団の活動を見学できるようにしてはどうか。

寄せられた提案概要

- ・消防団員の職場見学をしに行ったり、消防団の方々に講演会を行ってもらい、どんな仕事でどんな時に活動するか教えてもらう。
- ・消防団をいろんな人が見学できるように、休日に開けておいたり、月に数回開けたりしたら小さい子どもを連れてくる人でも知ることができていいと思う。

さいたま市の方針

消防団の主な活動は、火災現場での消火活動や休日の訓練などであることから、見学は難しいですが、消防団は毎年9月に開催されるさいたま市総合防災訓練や、1月の消防出初式に参加しております。是非見に来てくださいね。



(9) 市内在学の児童生徒に、消防団募集の呼び掛けをしてもらってはどうか。

寄せられた提案概要

・市内の小・中学校、高等学校の児童生徒の方に協力してもらい、駅前や公園の前などで、消防団の募集の呼び掛け。学校の生徒以外でもボランティアを募集して呼び掛けるのも良い。

さいたま市の方針

提案については、消防団PRの一つの方法として、参考にさせていただきます。



(10) 消防団の募集に協力してくれた方や、消防団に入団された方へ記念品を渡してはどうか。

寄せられた提案概要

・(消防団募集の呼び掛けに)協力してくれた学校には、火災防止の言葉が書かれているしおりや消防団のシールなど簡単なものを配る。消防団になっていただいた人にも、あげる。

さいたま市の方針

協力していただいた方に感謝することは大切だと考えています。少しでもころよく活動が続けていただくための方法として、参考にさせていただきます。



いただきましたご提案は公表から約1年間市ホームページで公開しております。

お寄せいただいた提案概要と さいたま市の方針についての公表

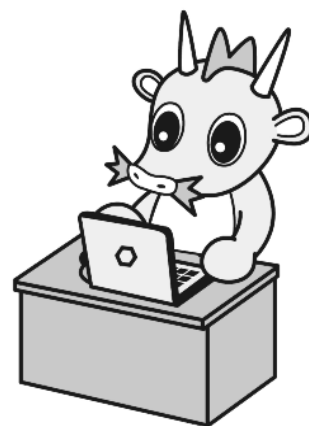
この冊子は、各区役所情報公開コーナー及び
市ホームページでお知らせしています。

さいたま市役所ホームページ

<http://www.city.saitama.jp>

子どもの提案

検索



子どもの提案は、年2回提案の募集を行っています。
提案お待ちしております。

問合せ

さいたま市市長公室広聴課広聴係
直 通 048-829-1931
FAX 048-825-0665
E-mail : kocho@city.saitama.lg.jp